Mascot Server version 2.4 新規インストール手順

この書類は、Mascot Server version 2.4 を新規にインストールする手順について説明してい ます。ver 2.3 からアップグレードする場合はインストール DVD または弊社日本語資料サイト 上の Mascot_Server_v2.4_アップグレード手順.pdf をご覧ください。

● ver 2.4 新規インストールで特に注意して頂きたい事

インストール時には以下の点にご注意ください。

- ▼ ご利用のネットワークで WEB サーバーを使ったアプリケーションが利用可能か、ネットワーク担当者にご確認ください。
- ▼ セキュリティソフトをご利用の場合、ファイアウォール機能に特にご注意ください。Windowsのファイアウォールの設定(項目3)も併せてご覧ください。
- ▼ ライセンスの発行と認証が必要となります。
- ▼ インストール作業の後、使用データベースのファイル取得が始まります。
- ▼ インターネットへの接続と、(使用している場合) proxy サーバー設定 を事前に確認して頂くよう推奨いたします。

● システム要件

MASCOT Server のインストールには以下の条件が必要です。

■ ディスクスペース

IIS (Internet Information Service)用に 150MB、MASCOT の フルインストールに 3.6GB 必要です。また結果ファイルの蓄積や新規データベースの追加を考えると、平均 的なユーザーで最低でも 100GB の空き容量が必要となります。

- メモリ
 4GB 以上。OS が 64bit 版の場合、快適な利用のため 12GB 以上を推奨しています。
- OS の種類と注意事項

いずれのバージョンの利用においても、サービスパック(SP)は常に最新のバージョンを 適用するようにしてください。

最も使用をお勧めするのは Windows 7 Professional または Ultimate 版 です。

▼ XP

XP Professional を準備してください。 Home はサポートしていません。

▼ 2003 Server

Itanium processor 版以外のすべての Edition に対応しています。

▼ VISTA

Starter, Home Basic 以外のすべてのバージョンで可能ですが、Home Premium は 処々の制約により非推奨です。

▼ 2008 Server

Core Edition, Itanium-based system 以外のすべての Edition に対応しています。

▼ Windows 7

すべてのバージョンで動作可能ですが、特定 Edition 以外では処々の制約がある事から、 Professional 並びに Ultimate Edition を強く推奨しています。

● インストール時に準備するもの

- 1. Mascot Server version 2.4 のインストール DVD
- 2. MASCOT Server のプロダクトキー情報(英数字 4×5 = 20 文字)
- 3. MASCOT Server のインターネットへの接続(接続できない場合でも別途方法有)
- 4. Windows ヘログインするユーザー名とパスワード
- 5. (もし使っていれば) proxy サーバーへの接続設定

● インストール作業の流れ

*****最低限、6 までのステップで MASCOT が動くようになります。*****

- 1. PC へのログオン or 起動中の他アプリケーションソフトウェアの終了
- 2. IIS (Internet Information Service)のインストール
- 3. ファイアウォールの設定
- 4. Perl[ActivePerl] のインストール
- 5. MASCOT Server ver. 2.4 の インストール
- 6. MASCOT Server の ライセンス認証
- 7. MASCOT Server の データベース環境設定
- 8. MASCOT Server の動作確認 [過去結果閲覧、検索テスト]
- 9. MASCOT Server データベース自動更新プログラムの設定 (別紙)
- 10. MASCOT Daemon インストール (別紙)

● インストールに要する時間

インストールに要する時間は目安として 30 分程度です。作業時間には、新規インストール後自動的に行われるデータベースファイルの取得、更新の時間を含めていません(大まかな目安として半日~2 日程度かかります。その間特に気にせず確認作業をして頂いて構いません)。

● インストールチェック表

項目	チェック	該当 P
作業前:以下のものを準備		
インストール PC に関するシステム要件をチェック		2
ver 2.4 インストール DVD		3
プロダクトキー(英数字 4×5=20 文字)		3
Server のインターネットへの接続 (接続できない場合も別途方法有、		3
詳細は手順書該当項目参照の事)		
MASCOT Server PC へのログインユーザー名とパスワードの確認		3
(もし使っていれば) proxy サーバーへの接続設定		3
作業内容		
1-1. Windows へのログイン		5
1-2. (ログイン済の場合)他アプリケーションの終了		5
2. IIS (Internet Infromation Service)のインストール		5
3. ファイアウォール設定		9
4. ActivePerl 5.14 のインストールと動作確認		12
5. MASCOT Server ver.2.4 インストール		15
6. MASCOT Server ライセンス認証		22
7-1. 使用データベースの環境設定		30
7-2. [Proxy サーバーご利用の方] Proxy サーバー設定		32
8-1. MASCOT Server 動作確認: Database Status 表示		40
8-2. MASCOT Server 動作確認 :検索テスト		42
9. データベースファイル自動更新の設定		別紙
10. Daemon のインストール		別紙

● インストール手順

1. PC へのログオン、または起動中の他アプリケーションソフトウェアの終了

Administrator 権限(管理者権限)を持ったユーザーでログオンしてください。既にログイン済みの場合、インストール作業を行う前に作業を行う前に起動している他のアプリケーションソフトウェアをすべて終了してください。

2. IIS (Internet Information Service)のインストール

コントロールパネルを開きます。 (スタート→コントロールパネル)

コントロールパネル内で「プログラム」を選択します。

*Windows XP では「プログラムの追加と削除」です。

A	
	 ・ ・
コンピューターの設定を調整します	表示方法: カテゴリ 🔻
システムとセキュリティ コンピューターの状態を確認 バックアップの作成 問題の発見と解決	ユーザー アカウントと家族のための安全設定 マーザー アカウントの追加または削除 保護者による制限の設定 デスクトップのカスタマイズ
キットワークとインターネット ネットワークの状態とタスクの表示 ホームグループと共有に関するオプションの 選択	テーマの変更 デスクトップの背景の変更 画面の解像度の調整
ハードウェアとサウンド デバイスとブリンターの表示 デバイスの追加 プロジェクターへの接続 共通で使うモビリティ設定の調整	キーボードまたは入力方法の変更 コンピューターの簡単操作 設定の提案の表示 視覚ディスプレイの最適化
プログラム プログラムのアンインストール	

Windows コントロールパネル

「Windows の機能の追加または無効化」を選択します。

* Windows XP では 「Windowsコンポーネントの追加と削除」です。



「インターネットインフォメーションサービス」を選択、チェックを入れます。さらに隣の十 字ボタンを押し項目を展開します。

i Windows の機能	
Windows の機能の有効化または無効化	0
機能を有効にするには、チェック ボックスをオンにしてください。機能を無効にするには、チェック ボックスをオフにし りつぶされたチェック ボックスは、機能の一部が有効になっていることを表します。	てください。塗
Windows Search	*
Windows TIFF IFilter	
■ Windows カシェット フラットフォーム ■ ■ Windows プロセス起動サービス	
■ ■ This is a set of the set o	
□ □ ↓ インターネット インフォメーション サービス	
□ 1 インターネット インフォメーション サービスの木スト可能な Web コア □ インターネット インフォメーション サービスは ASDNET Web サイ	
■ 「ト、動的なコンテンツ (Classic ASP や CGI など)、ローカル管理、およ	=
■ 図 びリモート管理のサポートを含めて、Web サーバーと FTP サーバーをサ	
□ 局 簡易 TCP/IP サービス (echo、daytime など)	
田 □ 間易ネットワーク管理ブロトコル (SNMP)	-
ОК	キャンセル

Windows VISTA/7 の場合、インターネットインフォメーションサービスの中で、以下のよう に「web管理ツール」->「**IIS6と互換性のある管理」にすべてチェック**を入れます。また、「World Wide webサービス」の「アプリケーション開発機能」の「**CGI」にチェック**を入れます。その 他、各項目について下に示す図の通りになっているか確認し、「**OK**」ボタンを押します。

Windows XP の場合は特に項目を選択せず、そのまま「次へ」ボタンを押します。

💽 Windows の機能	
Windows の機能の有効化または無効化	0
挫託を有効にするにけ、チェック ポックフをオンにしてください、挫託を無効にするにけ、チェック ポックフをオコにし	マイださい 途
10000ビーロルにする)には、デエック バックスセインにして ください。1000ビールにする)には、デエック バックスセインにし りつぶされたチェック ポックスは、機能の一部が有効になっていることを表します。	
Windows TIFF IFilter	^
日 国 オンターネット インフォメーション サービス	
	=
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
■ 図 ↓ IS6と互換性のある管理	
■ IIS 6 WMI 互換性 4項目すべてチェックを入れる	
■ IIS 6 スクリプト ツール	_
IIS 6 管理コンソール	
■ IIS メタベースおよび IIS 6 構成との互換性	
I Windows の機能	
Windows の機能の有効化または無効化	0
機能を有効にするには、チェック ボックスをオンにしてください。機能を無効にするには、チェック ボックスをオフにしてくださ	さい。塗
りつぶされたチェック ボックスは、機能の一部が有効になっていることを表します。	
□ □ □ ↓ World Wide Web サービス	
□ □ ↓ HTTP 共通機能	
WebDAV 発行	
図 2 既定のドキュメント	
図 静的コンテンツ	
日 回 📕 アプリケーション開発機能	
□ J.NET 拡張機能	
ASP	
ISAPI 拡張機能	
□ □ □ サーバー側インクルード	=
□ Lin クライアント証明書マッピング認証	
□ ↓ クライアント証明書マッピング認証	
□ ↓ ダイジェスト認証	
◎ ● 要求のフィルタリング	
OK = 17	ンセル

I Windows の機能	
Windows の機能の有効化または無効化	0
機能を有効にするには、チェック ボックスをオンにしてください。機能を無効にするには、チェック ボックスをオフにし りつぶされたチェック ボックスは、機能の一部が有効になっていることを表します。	ってください。 塗
☑ ↓ XPS サービス	*
▼→ XPS ビューアー	
🛛 💷 📙 インターネット インフォメーション サービス	
⊞ 🔜 🖟 FTP サーバー	
田 ▼ ↓ Web 管理ツール H Web 管理ツール H H Second Se	
□ ■]] World Wide Web サービス	
Image: Imag	
∃ ■ 📕 アプリケーション開発機能	
■ ■ ▶ セキュリティ	
□ ■】 健全性と診断	
Real HTTP ログ	-
□〕 ODBC ログ	=
カスタム ログ	
□ □ □ □ グ ツール	
🖂 🎍 追跡	
☑ 🍐 要求監視	
■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	
□ ● 動的なコンテンツの圧縮	_
□□□ インターネット インフォメーション サービスのホスト可能か Web コア	
ОК	キャンセル

チェックをすべて確認したら、「OK」ボタンを押します。IISのインストールが始まります。

Microsoft Windows	
しばらくお待ちください。機能に変 処理には数分かかることがあります。	更を加えています。この 。
	キャンセル

インストール後、自動的に IIS サービスも開始されます。

IIS が開始しているか、ウェブブラウザを使って確認する事ができます。 IIS をインストールしたコンピュータでウェブブラウザを起動し、アドレス部分に http://localhost/と入力、エンターを押します。 以下のような画面がでればインストール成功です。なお、ファイアウォールの設定が終わって いない場合他端末からこのテストができないのでご注意ください。

Welcome はうこそ Willkommen Bienvenue 敬迎 Velkommen Benvenuto Welkom No elkom Hoş Geldiniz Udvözöljük Kadúc opioare Copo Frhtystiethenee Prhtyo articity for the services Description (1990) Description (1990) Desc	

WEB ブラウザでトップ画面へアクセスした画面

**MASCOT は IIS 以外の Web ブラウザでも動作します。詳細は Setup & Installation Manual の Appendix D 「Web Server Configuration」をご覧ください。しかしながら IIS が インストール時最もトラブルが少なく作業も簡単であることから、弊社では IIS の利用を強く 推奨しています。

3. ファイアウォールの設定

Windows のファイアウォール設定が有効のままだとローカルコンピューター以外からのア クセスを受け付けません。HTTPとファイルとプリンタの共有のポートについてアクセス許可を 与える必要があります。

ファイアウォールの設定を変更するには、ウィンドウズマーク→コントロールパネルで、「シ ステムとセキュリティ」を選びます。

* Windows XP の場合、「セキュリティセンター」



Windows コントロールパネル

続けて、「Windows ファイアウォール」をクリックします。



「Wndowsファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する」をクリックし ます。

* Windows XP の場合、「例外」タブをクリック



ファイアウォールで遮断しない例外のポートとして、「World Wide Web サービス (HTTP)」と「ファイルとプリンタの共有」を選択し、チェックを入れます(次頁図)。 ネットワーク環境により、ホーム/社内(プライベート)のみでいいか、パブリック も含まなくてはならないか異なります。設定後、「OK」ボタンを押します。

* XPの場合、「HTTP」と「ファイルとプリンタの共有」を選びます。「HTTP」が ない場合、ご自身でport 80を例外対象として加えてください。

→ ・ 許可されたプログラム	- ∳	レール パネルの検索	×
Windows ファイアウォール経由の通信をプログラムに許可し 許可されたプログラムおよびポートを追加、変更、または削	ノます 除するには、[設定の変更	[] をクリックします。	
プログラムに通信を許可する危険性の詳細	[●設定の変更(N)	
許可されたプログラムおよび機能(A):			
4.m. +			
☑ World Wide Web サービス (HTTP)			
図 コア ネットワーク]		
ロスケジュールされたリモート タスク管理			
ロセキュア World Wide Web サービス (HTTPS)			
 □ ネットワーク探索 			
	詳細(L) 削除(M)	
	別のプロ	コグラムの許可(R)	
	ОК	キャンセル	

4. Perl[ActivePerl] のインストール

MASCOT Server version 2.4 Installer DVD を入れ、新たなバージョンのActivePerlをインストールします。

【64bit版OSの場合】ActivePerl-5.14.2.1402-MSWin32-x64-295342.msi 【32bit版OSの場合】ActivePerl-5.14.2.1402-MSWin32-x86-295342.msi

ダブルクリックすると、インストーラーが起動します。



インストールが開始します。選択項 目は基本的にデフォルト値を選んで ください。



ライセンス規約をお読みになり、 問題がなければAccept を選択しま す。以降特に問題がなければデフォ ルト値を選択し、インストールを進 めます。



特に問題がないようでしたら、デフォルト値を選択し、続けて「Next」を押します。



「Install」ボタンを押し、インストールを開始します。



インストールがすべて終わると以下の ように完了の画面がでます。"Finish"ボ タンを押してください。(release notes の表示は必須ではありません。)



(4) 動作確認

コマンドプロンプトを起動し、**perl-v** コマンドを実行してください。現在インストールされている Perl のバージョン情報を含む、次のような文字列が出力されます。Perl のバージョンが **5.14.2** になっている事を確認してください。

This is perl 5,version 14, subversion 2 (v5.14.2) built for MSWin32-x64-multi-thread (with 1 registered patch, see perl -V for more detail) 以下省略

5. MASCOT ver 2.4 のインストール

Mascot Server version 2.4 インストールに要する時間は、DVD 内に予め準備されているデ ータベースファイル SwissProt リリース 2012_03 のセットアップも含め 30 分程度です。

初めに、インストールDVDを光学ドライブに挿入してください。DVD は MATRIX_SCIENCEという名称でマウントされます。Windowsが32bit版の場合は setup32.exe を、64bit版の場合は setup64.exe をダブルクリックしてください。



関連プログラムとして、VisualC++ 2005 SP1 インストールを求められる事があります。特に問題がなければ OK を押してください。



関連プログラムのインストールが 終わると、MASCOT Server のバー ジョンアップが始まります。「Next」 を押してください。



プロダクトキー入力が必須である 事を通知する画面が表示されます。 「Next」を押してください。



インストール内容とインストール箇 所を確認する画面が現れます。インス トールフォルダは、インストール作業 時点で最も空き容量が多いドライブが 自動的に選択されています。インスト ールしたいフォルダと間違いがないか ご確認ください。弊社ではCドライブ 上の C:¥inetpub¥mascot にインス トールする事を推奨しています。変更 する場合はダイアログ下部の「Disk Usage」ボタンを押してください。



続いて、Cluster システムの設定を行います。通常はデフォルトの設定のままでOKです。 Cluster システム(複数台の PC を利用した検索、詳細は次の項目で)をご利用の方は「Enable Mascot Cluster mode」にチェックを入れ、「Configure」ボタンを押して node PC に関する

設定が行われているのを確認し てから「Next」ボタンを押して ください。

Cluster システム を利用して おらず、1 台の PC だけで MASCOT Server の計算を行っ ている場合は、チェックが付いて いないのを確認してから「Next」 ボタンを押してください。この項 目についてよく分からない場合、 通常はチェックをはずす方の設 定となります。



**** 【Cluster システム をご利用の場合】 Node に関する設定 **** **Cluster Setup** Node Address UNC Node Path Port #Processors Node Directory ¥¥mskk-node1¥C\$¥mascotn... C:¥mascotnode ¥¥mskk-node2¥C\$¥mascotn... C:¥mascotnode 10.0.1.11 (mskk-node1) 5001 10.0.1.1 (mskk-node2) 5001 10.0.1.13 (mskk-node3) 5001 2 ¥¥mskk-node3¥C\$¥mascotn... C:¥mascotnode <u>A</u>dd Edit Delete OK Cancel

node PCの追加を行います。既に情報が入力されている場合は個々の設定を確認してください。何も登録されていない場合、「Add」ボタンを押し、以下の項目を設定します。

- ・ node用フォルダのUNC パス
- ・ ローカルコンピューターにおける node用フォルダのパス
- ・ host名, IP, Port番号, 使用するCPU数

Enter the UNC path to the location or Make sure that this directory path is u	n the node where Mascot will install its cluster node f unique to this node entry.
¥¥node1¥C\$¥mascotnode	Browse
Enter the equivalent of the above pa	th as seen locally on the node.
C:¥mascotnode	
Node Address	
The node name or IP address can However, you may override these	usually be determined from the UNC path above. values below if desired.
The node name or IP address can be However, you may override these Use this specific host name:	values below if desired.
The node name or IP address can However, you may override these Use this specific host name: Use this specific IP address:	values below if desired. node 1 10.0.1.11
The node name or IP address can However, you may override these Image: Use this specific host name: Image: Use this specific IP address: Port number: 5001	values below if desired. node1 10.0.1.11
The node name or IP address can be however, you may override these U Use this specific host name: U Use this specific IP address: Port number: 5001 Number of processors to use on this r	usually be determined from the UNC path above. values below if desired. node 1 10.0.1.11

**** Clusterのケースにおける特殊設定終わり ****

すべての項目を設定し終わると、インストール開始となります。「Install」ボタンを押してく ださい。



ファイルコピーが行われます。

ø	Mascot S	erver Setup				
	Installing	Mascot Server				ATRIX) CIENCES
	Please wait	while the Setup Wizard installs	Mascot Server	r.		
	Status:	Creating htdig.conf (commit)				
			<u>B</u> ack		lext	Cancel

インストールが完了すると、以下のダイアログが現れます。「Open Mascot server status page」のチェックが入っているのを確認した上で、「Finish」ボタンを押してください。



*Cluster システムご利用の場合: MASCOT Service のmascotユーザーによる開始設定 *

MASCOT Server をClusterシステムでご利用の場合、インストール後MASCOT のサービスは自動的に開始されません。mascotユーザーで開始するよう設定を変更した後、サービスを開始する必要があります。

【Windows XP の場合】

コントロールパネルの、「パフォーマンスとメンテナンス」→「**管理ツール**」を選びます。



【Windows VISTA/7 の場合】

コントロールパネルの、「パフォーマンスとメンテナンス」→「システムとセキュリティ」 →「<mark>管理ツール</mark>」を選びます。



Windows7 コントロールパネル画面

【Windows XP/VISTA/7 共通】

リックします。

フォルダ内の「サービス」を選びダブルクリックします。



サービス一覧の中で「Matrix Science Mascot Service」という項目を探し、ダブルク

್ಕ サービス	all them	and the second second	and the			_	- • ×
ファイル(F) 操作(A	A) 表示(V) ヘルプ(H)						
🧇 🔿 📅 🔯 🧔) 🛃 🚺 📰 🕨 💷 II 🕩 🦳						
🔍 サービス (ローカ	○ サービス (ローカル)						
	Matrix Science Mascot Service	名前	説明	状態	スタートア	ログオン	*
		🔍 IPsec Policy Agent	インターネット プロトコル セ	開始	手動	Networ	
	サービスの停止	🔍 IviRegMgr	InterVideo Register Manager	開始	自動	Local Sy	
	サービスの再起動	🔍 KtmRm for Distributed Transact	分散トランザクション コーデ…		手動	Networ	_
		🔍 Link-Layer Topology Discovery	PC とデバイスの図 (接続) 情報		手動	Local Se	
	說明:	🔍 Machine Debug Manager	Visual Studio とスクリプト デ	開始	自動	Local Sy	
	Manages local Mascot databases	Bactor Daemon Service			目動		
	and monitors cluster node	🖏 Matrix Science Mascot Service	Manages local Mascot datab	開始	自動	Local Sy	
		Media Center Extender Service	Media Center Extender をコ		無効	Local Se.	
		Microsoft .NET Frame.	AND A NET CONTRACTOR		AND ALL DATE	Local Sy	
		Microsoft .NET Framework NGE	Microsoft .NET Framework N		無効	Local Sy	
		Second Se	Microsoft .NET Framework N		自動 (遅延	Local Sy	*
	\拡張/標準/						



MASCOT Service を選んだ状態で右クリック→「開始」を選びます。

ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)						
♦ ♦ 🔽 🖸	à 🔒 🛛 🖬 🕨 🔲 💷 🕪 👘						
🔍 サービス (ローカ	್ರ サービス (ローカル)	_					
	Matrix Science Mascot Service	名前	*	説明		状態	スタート
		🔍 IPsec Policy	Agent	インター	-ネット プロトコル セ	開始	手動
	サービスの開始	🏩 IviRegMgr		InterVio	leo Register Manager	開始	自動
		🔍 KtmRm for I	Distributed Transact	分散トラ	ランザクション コーデ		手動
	説明:	Link-Layer T	opology Discovery	PC とデ	バイスの図 (接続) 情報		手動
	Manages local Mascot databases	Machine Deb	oug Manager	Visual S	studio とスクリプト デ	開始	自動
	and monitors cluster nodes.	Mascot Daer	non Service	Manage			日勤
		C Media	開始(S)		anter Extender をつ		田助
		A Microsoft	停止(O)		t .NET Framework N		無効
		. Microsoft	一時停止(U)		t .NET Framework N		無効
		C. Microsoft	再開(M)		t .NET Framework N		自動 (遅
		•	再起動(E)				
۰ III +	│ 拡張 〈 標準 /		すべてのタスク(K)	•			
			最新の情報に更新(F)			
			プロパティ(R)				
			ヘルプ(H)				

MASCOT Service が開始されます。開始時にエラーが出た場合はお手数ですが弊社までご連絡ください。

***** MASCOT クラスターシステム利用者向けの特殊設定終わり *****

6. MASCOT の ライセンス認証

MASCOT ver. 2.4 から、使用ライセンスの登録と認証が必要となります。ライセンス認証は WEBブラウザ画面を通じて行います。ライセンス登録と認証は通常オンラインで直接行うため、 MASCOT Server をインストールされた PC をインターネット上へ接続する必要があります。 しかし仮に PC を直接インターネットへ接続できない場合でも、少し手間はかかりますがインタ ーネットに繋がっている別の PC からライセンスの登録と認証を行う方法もあります。

ライセンス認証の画面は以下の3つの以下の操作のうちいずれかを行う事で現れます。

1) バージョンアップ操作直後に自動的に web ブラウザが起動し、画面が現れる

- 2) ブラウザで Home -> Database Status → Register a new product key
- 3) 画面左下の「Windows スタート」→プログラム→MASCOT→admin→License Info
 - \rightarrow Register a new product key

● 2) database status 画面から表示する場合



● 3) スタートボタンから画面を表示する場合



以下のような登録画面が現れます。



■ MASCOT Server がインストールされているPCをインターネットに繋いでいて直接登録と 認証を行う場合:

「Register Online Now」ボタンを押してください。通常はこちらです。

■ 何らかの理由でMASCOT Server がインストールされているPCをインターネットに繋いで いない場合:

「Save Registration File」でregistration.xml ファイルを保存した後、そのファイル をもってインターネットに接続しているPCへ行き、ブラウザのアドレス部分に

http://www.matrixscience.com/licensing/register

と入力して画面を開いてください。

どちらのケースも最初にプロダクトキーを入力する画面が現れます(次頁図)。別途お渡しした 20文字の半角英数字を、ハイフン付きで入力してください。入力後、「Start」ボタンを押して ください。

Mascot Licence Registration +	
www.matrixscience.com/licensing/register?sid=HZZDG6LB	☆ ▼
{MATRIX} SCIENCE HOME : WHAT'S NEW : MASCOT : HELP PRODUCT	Mascot Licence Registration
Mascot Licence Registration	
Please type in the product key to start activation. • Required fields are marked with an asterisk*. • Your product key has been sent by email or can be sticker on the program CD case.	Product key MATR-LXSC-LENC-EMAS-COT2 is invalid. Back ライセンスが間違っている場合
Product key* MATR-IXSC-IENC-EMAS-COT3 Start	
Copyright © 1998-2012 Matrix Scie	ence Ltd. All Rights Re

【インターネット経由で直接ライセンス登録できない場合】 *インターネットに繋いで直接ライセンス登録している場合、以下の画面は現れません。

以下のように、最初に保存したProduct registration file (registration.xml ファイル)をアップ ロードする画面が現れますので、registration.xmlファイルをアップロードしてください。

		- • ×
🗲 🕣 🗽 http://www.mat	rixscience.com/licensing/register?sid=Q \mathcal{P} 🗟 \mathfrak{C} X 🗽 Mascot Licence Registra x	♠ ★ 簗
× Google	▼ 🐫 र · · ⊕ र 🛧 र Ø 🕅 र 🛐 🍃 🏢 र 😭 × 詳細 » 😥 🗇	🚰 T 🔍 T
👍 🧃 Matrix Science - Home	. ফ Yahoo! JAPAN 🌸 地震速報 🧿 私のPogoplug 실 国土交通省道路局 渋滞	
(MATRIX) (SCIENCE)		th Go
Mascot Licence Registrat	ion	
Please upload the pro registration file is ava contains product and Product registration file*	duct registration file to continue. The product liable on the Mascot Server status page and existing licence details, if any. 參照	
	Continue	
	Copyright © 1998-2012 Matrix Science Ltd. All Rights Reserved.	
		🔍 100% 🔻 🔡

registration.xml アップロード 画面(オフライン認証使用時のみ)

続いて、ライセンス情報を登録する画面が現れます。 画面内の赤い * が付いている項目に関しては必須ですので必ず入力してください。 入力内容については、次頁の図例を参考にしてください。 *登録情報は必ず英語で入力してください。日本語を使用しないでください。

🎱 Mascot Licence Regi	stration – Mozilla Firefox		×
ファイル(E) 編集(E) 表示(/) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール	う くこう (日)	
🐘 Mascot Licence Registrati	on +		~
(e.com/licensing/register?s 🏠 🔻 C	🛛 🚼 🗸 Google 🛛 🔎 🖪	1
			^
Product family	Mascot Server		
Licence type	Temporary; expiry date is 2	ッ調けても必須	
Licenced features	Version 2.4	全間はヘノノビック	
	2 CPUs	日本語使用 ×	
	Top down searches	すべて英語で	
Email address*	takaesu@matrixscience.con	ן ר	
Verify email	takaesu@matrixscience.con	ו	
address*			
Full name*	Hirotomo Takaesu		
Organisation*	MatrixScience Japan		
Address line 1*	6-10-12,Soto-Kanda,Chiyoo	la-ku	
Address line 2			
City*	Tokyo		
Zip/postcode	101-0021		
State/region			
Count ry *	Japan	*	-
Phone number	+81-3-5807-7897		
Fax number			
	If you are installing the softw	are on behalf of the	
	end user, please fill in the en	d user's details in the	
	fields above and your e-mail a	address here.	
	ライセンス情報登録画面-1		

ライセンス登録者とは別にライセンス情報ファイルの管理を必要とするユーザーヘライセン スファイルを送りたい場合、続いて現れる「Email address(CC)」欄に、メールアドレスを入 力してください。必要ない場合は空欄にしてください。また、ここで入力したユーザーが弊社よ り各種ソフトウェアのバージョンアップ等のお知らせが必要かどうかを選択してください。



ライセンス情報登録画面-2

画面下部にはMASCOT のライセンスに関する規約が表示されます。文章に目を通して頂いた 上で問題ない場合には「I accept the terms of the licence agreement」を選び、 「Create licence」ボタンを押してください。



ライセンス情報登録画面-3

無事登録が終わると以下のような画面が表示され、登録したメールアドレスにライセンスファ イルが送付されます。ライセンスファイル名は、「(ライセンス文字列).lic」というファイル名で す。

🕙 Mascot Licence Registration - Mozilla Firefox	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 履歴(G) ブックマーク(B) ツール(T) ヘルブ(H)	
Mascot Licence Registration +	~
♦ Www.matrixscience.com/licensing/register?sid=M5X9C3AP	<i>></i>
(MATRIX) SCIENCEJ HOME : WHAT'S NEW : MASCOT : HELP PRODUCTS : SUPPORT : TRAINING : CONTACT Search	Go
Mascot Licence Registration	
Thank you. Registration was successful. Your mascot license has been sent by email to takaesu@matrixscience Please copy the licence file to the Mascot config¥licdb directory. You can then view the licence details on the Database Status page.	.com.
Copyright © 1998-2012 Matrix Science Ltd. All Rights Reserved.	

メールに添付されたライセンスファイルを、ネットワーク経由やフラッシュメモリなどで MASCOT Server まで運び、ファイルをMASCOTインストールフォルダ下の、config¥licdb ヘコピーしてください。MASCOTインストールフォルダは通常 C:¥inetpub¥mascot ですので、 licdb フォルダの場所は C:¥inetpub¥mascot¥config¥licdb フォルダとなります。



クラスターシステム以外では、ライセンス登録直後からMASCOT Server が正常に動作します。 動作確認は項目8「MASCOT Server の動作確認」で後述しますが、License info のリンクを 押し、ライセンス情報が正しく表示されている事を確認してください。操作後も画面にライセン ス登録を求めるエラーメッセージが出る場合は弊社までご連絡ください。

(←) → @ http://master/mascot/x-cgi/ms-status.exe P - ≥ C × @ Mascot search status × A ★ ※
× Google ・ 🖑 ・ 🗣 ・ 🛧 ・ Ø 🕅 ・ 🛐 詳細 » 🖽 (🎬 ・ 🔌 ・
👍 🥭 Matrix Science - Home 🐄 Yahoo! JAPAN 🍭 地震速報 🦲 私のPogoplug 실 国土交通省道路局 渋滞
MASCOT search status page
Version: 2 – MSKK (F4LZ-PWYYP-H6VD Licence Info Using 3 nodes and 6 processors. [0 searches running]
C → C →
× Google - ひょう (詳細 » 反王) (二 評論・ ペ・
👍 🥙 Matrix Science - Home 🏆 Yahoo! JAPAN 🏀 地震速報 🧿 私のPogoplug 실 国土交通省道路局│渋滞
Mascot Server Licence Information
Register a new product key View database status Reload this page
Please include all the contents of this page when requested to provide this information to technical support.
Mascot Server version: 2. Licence path: C:\inetpub\mascot\config\licdb
Licence(s) found:
Product Key Start End Status
Active: -H6VD 2012-04-09 2012-05-10 OK Feature: Mascot Server - Core functionality (v2.4) Feature: Mascot Server - CPU units (6) Feature: Mascot Server - Top down searches Company: MSKK User: Hirotomo Takaesu Distributor: Matrix Science KK
Inactive: Inactive: Inactive: Inactive: Inactive: Mascot Server - Core functionality (v2.4) Feature: Mascot Server - CPU units (2) Feature: Mascot Server - Top down searches Company: MSKK User: Hirotomo Takaesu Distributor: Matrix Science Ltd
Node info:
M:0016015c97f0 M:001d0914ea71 V:58d7f7b0 B:MASTER
End of page
€ 100% ▼

license info 画面

7. MASCOT の データベース環境設定

MASCOT Server ver.2.4 よりデータベース設定に関する扱い方が変わり、これまでよりも簡 単に管理できるようになりました。これまで Database maintenance ページから管理していた 設定内容が、主にデータベースの設定を中心とした「Database Manager」と、サーバーの各 種パラメータを設定する「Configuration Options」の2つのページで分割して管理する形式に 変わりました。「Database Manager」については、これまでの機能に加え、データベース自 動更新の設定や Parse Rule の自動選択設定(一部データベースのみ)など、様々な機能が追加 されました。

インストール後、使用するデータベースについて、初期登録されている SwissProt の設定を 確認し、MASCOT 側で設定が定義されているデータベースから使用したいものを選ぶ操作が必 要となります。データベースの環境設定を行う画面へアクセスするためには MASCOT のライセ ンス登録後 Web ブラウザで Home → Configuration Editor → Database Manager を開き ます。



インストール後最初にDatabase Managerを開くと、以下のように初期設定画面が現れます。 ver. 2.4 では、公開データベースの設定に関してParse Rule をはじめとする各種項目がXML ファイル configuration.xml (ローカルサーバーのconfigフォルダ内)にまとめられており、 弊社公開サイト www.matrixscience.com においてもそのファイルを公開しています。 Database Manager の最初の設定では、各データベースの設定に関して、これまで利用してい た各設定項目をそのまま継続して利用する(Keep as Custom)か、それとも configuration.xml ファイルの設定を適用し、以降も定期的に変更がないかチェックし続ける(Synchronise)かを選 択します。SwissProtに関しては最適設定が自動的に選ばれているため、そのままパラメータ を変更することなく「Import」を押します。(但しID部分を変更したい場合はその限りではあ りません)

(-) -> (2) http://	localhost/mascot 🔎 🗸 🖒 🏹 Mas	scot se 🤗 Matrix Sc 🤗 Mascot c 🤗 Mascot × 👘 🛧 🌣			
Mascot [Database Manag	ger Configuration Import			
Note: Please disable of	her programs and scripts that cor	nfigure or update sequence databases before continuing.			
Database Manager files.	can keep your sequence database	e configuration up to date and schedule the download of new			
If you choose to us you do not wish to	se Database Manager, you should use Database Manager now, plea	not edit mascot dat in future, because your changes will be lost. If ise return to the Configuration Editor.			
Database Manager	has two kinds of database definit	ions:			
 Predefined d Science web Custom data 	<i>atabase definition</i> : Automatic con site. <i>base definition</i> : Manually maintair	figuration by downloading up-to-date information from the Matrix ned configuration.			
You can choose to (Synchronise). Syr (FASTA, reference,	You can choose to keep the existing definition (Keep as Custom) or synchronise with a predefined definition (Synchronise). Synchronisation means the predefined database definition will be applied, and the database files (FASTA, reference, taxonomy) will be updated.				
If you do not want choosing Synchron	to update the files now, choose K ise Custom Definitions from the D	Geep as Custom. You can synchronise at any time in the future by Database menu.			
Existing	Predefined	Match			
SwissProt	SwissProt	perfect Synchronise 💌			
Import database c	onfiguration by choosing Import.				
	通常はパラメータを変更する	ことなく「Import」			

Database Manager 初期設定画面

確認後、画面下の「**Import**」ボタンを押します。Importボタンを押すと画面が切り替わりま す。左側の「Database Manager」->「Databases」に該当する項目の画面です(次頁図)。

+ C thtp://loca	Ihost/mascot ター C × グ Masco ② Matrix ② Masco ② Ma × ② Masco ① ☆ ③
Database Manager Databases (1) Parse rules (6) Tasks (1)	Databases
Settings New database Enable predefined definition	*) Entries marked with an asterisk are predefined definitions. Prede last updated Fri Jun 1 16:32:43 2012.
Create new Synchronise custom definitions	Refresh
http://localhost/mascot/	x-cgi/db_manager.pl?sub=tasks

Importボタンを押すと、既存のファイル(DVD内)よりインターネットに公開されているデー タベースの方が新しいかどうかを判定し、自動的にデータベースの更新を試みます。この段階 で既に既存データベースに対するMASCOT検索ができる状態になっていますので、データベー スの更新は放置して以降の動作確認のステップへ移行してください。更新状況は後述する確認 方法で進捗をチェックしてください。

```
【ネットワークご利用時Proxyサーバーをご利用のお客様のみ:Proxyサーバーの設定】
```

自動更新プログラムの設定には、Proxy サーバーの設定が必要です。 画面左に表示されている各セクションへのリンクで、Settings -> Proxy settings と辿り、 proxy の設定を行ってください。

Database Manager Databases (6)	Databa	ses				
Parse rules (15)	Name	Status	New files		Tasks	
Tasks (4)	IPI_human 🚆	In use	Update	Deactivate	1 task in queue	
Settings	NCBInr *	In use	Update	Deactivate	1 task in queue	
New database	OriginalDB	In use	(no URLs)	Deactivate		
	SwissProt *	In use	Update	Deactivate	1 task in queue	
[Settings]	cRAP	Offline	(no URLs)	Activate		
Synchronise custom definitions	EST_human 🚆	Offline	Download	No local FASTA file	1 task in queue	
	*) Entries mark updated Tue M	ed with a ay 8 17:1	an asterisk ar .9:46 2012.	e predefined definiti	ons. Predefined de	finitions file was last
	Full database s	tatus info	rmation is av	ailable on the datab	ase status page.	
	Refresh					

A contract c	@ Mas @ Mas @ M × ▲ A ★ ②
Changing this setting will take effect immediately to definitions.	r all active and inactive database
Disabe	
Proxy settings	
You may need to define proxy settings to enable Da depending on your local network and Internet conne	tabase Manager to access the Internet, ection.
HTTP proxy strategy:	現段階でインターネット接続で
 Try Database Manager proxy settings (curren Try mascot dat settings (currently no proxy se Try proxy settings defined in the system envi defined for CGI scripts). 	きるかのテスト結果。接続でき
4. Direct connection without proxy.	ていれば「Succeeds」
http://www.matrivesince.com/downloads/database	es_1.xml from the Mascot server machine.
<u>Edit proxy settings</u> 設定画面は「Edit	proxy settings_
Sequence directory settings	
Sequence databases are usually stored in a single so	equence directory. The default nath is



【SwissProt以外のデータベースファイルを使用可能にする方法】

DVD 内に準備されている検索用データベースは SwissProt のみですが、MASCOT 用の データベースとしてはその他にも公開されているデータベースや、ご自身で作成されたデー タベースを使用する事ができます。

ご自身で作成されたデータベースを使用する方法については、別紙「Database Manager 設定」の「新規データベースの追加」をご覧ください。

ここでは、公開データベースで MASCOT が既に設定内容を準備しているデータベースを MASCOT 上で使用可能にする方法についてご紹介します。

「Database Manager」の、「New database」 - 「Enable predefined definition」をク リックします。



MASCOT が既に定義を作成しているデータベースの一覧が現れます(次頁図)。データ ベースの名称と実態については、MASCOTのHELPページ「Sequence Database Setup」 の、「Configuration Notes for Specific Databases」をご覧ください。

▼弊社 HP のリンク

http://www.matrixscience.com/help/seq_db_setup.html

▼local PC の HELP

help -> 「Mascot System Administration」 -> 「Sequence database Setup」

▼ Predefined definition として準備されているデータベース
● contaminants / cRAP … コンタミ、または生体内に頻出するタンパク質。
● XXXX_EST EMBL にあるEST データベース。詳細は
<u>http://www.matrixscience.com/help/seq_db_setup_EMBLEST.html</u> をご覧くださ
ι_{\circ} < UZF> Environmental_EST , Fungi_EST, Invertebrates_EST,
Mammals_EST, Mus_EST, Plants_EST, Prokaryotes_EST, Rodents_EST,
Unclassified_EST, Vertebrates_EST
● EST_YYYY NCBI にあるEST データベース。詳細は
<u>http://www.matrixscience.com/help/seq_db_setup_EST.html</u> をご覧ください。
<リスト> EST_human, EST_mouse, EST_others
● IPI_ZZZZ IPIデータベース。(2011年で更新が止まっています) <リスト>
IPI_arabidopsis, IPI_bovine, IPI_chicken , IPI_human, IPI_mouse, IPI_rat,
IPI_zebrafish
• NCBInr
• Trembl
• SwissProt
• UniRef100

使用したいデータベースの、「Enable」ボタンをクリックすると、確認後データベースの更新 が行われます。



A http://loca	
Database Manager Databases (1) Parse rules (6) Tasks (1)	Enable predefined definition
Settings	IPI_human Sequence directory (?)
Enable predefined definition Create new	Database files will be located in the directory <i>IPI_human</i> in the sequence directory. The new directory will be created if it does not already exist.
Synchronise custom definitions	Previous Create 配列データベースの置き場所を 確認して、「Create」



【データベースファイルの自動取得とデータベース更新の進捗を確認する方法】

ver.2.4 よりデータベース更新プログラムは既存のバージョンで動作していたプログラム とは異なる仕組みで動き、これまでのプログラムで使用していたプログラム本体と設定は全 く使用されません。

新たに実行された各データベースの更新プロセスは「Task」として扱われます。Taskの 進捗度合いは下図のように「Tasks」セクションにて確認する事ができます。左側の 「Database Manager」-> 「Tasks」をクリックすると、現在実行・実行待ちとなってい るTaskが一覧で表示されます。Taskは「実行待ち」「実行中」「実行終了」の各セクショ ンに分かれて表示されています。



Database Manager: Tasks 画面

ファイルダウンロードが終了後、MASCOT Serverプログラム側(ms-monitor.exe) がダ ウンロードしたファイルをMASCOT で検索できるようファイル変換を行います。変換状況 は、Database Status (Home -> Database Status)で各データベースの更新状況が確認で きます。各データベースの「Filename」項目に、(Database名)_(バージョンまたは日 付).fasta と表示されています。後部の(バージョンまたは日付)でデータベースの新しさを管 理してください。

🔄 🕘 🥖 http://localhost/masc 🔎 🗟 🖒 X 🖉 Matrix Scie 🖉 Mascot conf 🧭 Mascot Dat 🦉 Mascot s × 👘 🛧 🌣
4 logical, 1 physical Intel processors (hyper-threading enabled, dual searches running] ダウンロード後のファイル変換
<u>Search log monitor log error log Error message descriptions Don</u> 作業進捗を確認する場合
Name = <u>IPI human</u> Family = C:/inetpub/mascot/sequence/IPI_human/current/IPI_human_*.fasta Filename = IPI_human_3.87x.fasta Pathname = C:/inetpub/mascot/sequence/IPI_human/current/IPI_human_3.87x.fasta Status = In use <u>Statistics</u> State Time = Tue May 08 17:19:05
Name - NCBInr_20120502.fasta Family = C:/inetpub/mascot/sequence/NCBInr/current/NCBInr_*.fasta Filename NOBINF_20120502.fasta Pathname = C:/inetpub/mascot/sequence/NCBInr/current/NCBInr_20120502.fasta Status = Not in use Number of threads = 4 Current = NO Number of threads = 4 Current = NO Name = NOEInr_20120508.fasta Pathname = U:/Interput/mascot/sequence/NCBInr/Current/NCBInr_20120508.fasta CBInr_*.fasta Status = NOEInr_20120508.fasta Pathname = U:/Interput/mascot/sequence/NCBInr/Current/NCBInr_20120508.fasta Status = In use Statistics Compression warnings
Mem mapped = YES Request to mem map = YES Request unmap = NO Mem locked = NO Number of threads = 4 Current = YES
Name = <u>SwissProt</u> Family = C:/inetpub/mascot/sequence/SwissProt/current/SwissProt_*.fasta Filename = SwissProt_2012_03.fasta Pathname = C:/inetpub/mascot/sequence/SwissProt/current/SwissProt_2012_03.fasta Status = In use <u>Statistics Unidentified taxonomy</u> State Time = Tue May 08 17:19:05
Name = OriginalD8 Family = C:/inetpub/mascot/sequence/OriginalD8/current/OriginalD8_*.fasta Filename = OriginalD8_20120507.fasta Pathname = C:/inetpub/mascot/sequence/OriginalD8/current/OriginalD8_20120507. Status = In use Statistics State Time = Tue May 08 17:19:05 # searches = 0 Mem mapped = YES Request to mem map = YES Number of threads = 4 Current = YES

Database Status 画面:構築中のデータベース

NCBInrのように、2つの日付のデータベースが表示されているケースがあります。 「Filename」項目と「Status」項目を見比べてください。例図では、日付が20120502の Status 項目は「Not in use」となっています。一方より新しい20120508の方は「In use」 となっています。これは20120502の方は既に使用されておらず、新しい20120508の方が 現在使用可能となっている事を表しています。

Name = <u>NCBInr</u> Family = C:/ Filiname NOBInc_20100502.fasta Pathname = C:	同一 DB で複数表示の場合、	*.fasta _20120502.fasta
Status = Not in use State Time = Wed Way 88 04:22:19		
Mem mapped = NO Request to mem map = YES Reques Number of threads = 4 Current = NO	Status D' In Use Lass C	
Name = NCBInr Family = C:/	いる方が現在使用可能	*.fasta
Status - In use Statistic Compression warnings Unidentified taxonomy		
Otate Time Wei May 00 New warned - VES Bergiest to man man - VES Bergiest juman - NO New Locked - NO		
Number of threads = 4 Current = YES		

8. MASCOT Server の動作確認 [検索テスト]

設定後、MASCOT の各種動作確認をしてください。動作確認の方法はご利用者にお任せいたしますが、主に確認した方がよい事項は以下の2点です。

- Database Status 画面における、各データベースの Status 項目
- 検索

<u>1. Database status 画面における、Status 項目の確認</u>

Home から Database Status のハイパーリンクをクリックします。



Mascot Home 画面

Database Status 画面にて、各データベースの「Status」項目を見ます。図のように「In Use」であれば問題ありません。



Mascot Database Status 画面

Status が「Halted: Failed to map」となっている場合、すぐ隣に現れているハイパーリンク「Check error log」をクリックし、エラー内容を確認してください。画面は下へ行くほど日付が新しくなります。画面下部で該当データベース構築時に以下のエラーメッセージが出ている場合、PCを再起動して再度 Database Status 画面をご確認ください。

Error [M00047 - Job -1 - X00342:mmapfile] - Thu Apr 26 17:39:57 2012

- Failed to open memory mapped file

C:/inetpub/mascot/sequence/SwissProt/current/SwissProt_2012_03.stats. Error: プロセスはファイルにアクセスできません。別のプロセスが使用中です。 *同様のエラーメッセージが.stats だけでなく .a00 など複数ファイルで現れる事がありま す。

<u>2. 検索</u>

各質量分析装置メーカーのデータを検索する方法に関しては、以下の HELP ページ http://www.matrixscience.com/help_index.html

の「Instrument Spefcific Tips」をご覧いただくか、弊社までお問い合わせください。

検索がうまくいかないケースでThermo Scientific 社製質量分析装置のrawファイル読み込 みに失敗している可能性がある場合、弊社日本語資料サイトの PDF 資料、「Thermo Xcalibur RAW ファイルに対する Mascot Server、Mascot Daemon 側の設定等について」に基づき、cgi フ ォルダ以下の lcq_dta_shell.pl ファイルを編集と変換プログラムのセットを行ってください。

上記 raw ファイル読み込み以外の問題の場合、次頁の3つの手順で順に検索のテストを行って頂き、どの段階で問題が生じるかご確認ください。

- すべてのケース:データベースを変えて検索してください。 上記方法で問題が解決した場合:最初に選択したデータベースに問題が生じている可能 性があります。大変お手数ですが、問題が生じているデータベースの名称と、MASCOT の logs フォルダにある、monitor.log, errorlog.txt ファイルを弊社までお送りくださ い。
- Daemon や各社分析ソフトウェアから検索を行っている場合: MASCOT Server PC に ある WEB ブラウザから検索テストを行ってください。検索方法が分からない場合、 Search log から過去の検索結果を開き、再検索を行って頂いても結構です。
 上記方法で問題が解決した場合:ネットワークや MASCOT セキュリティシステム、 Daemon や各種ソフトウェアのバージョンの組み合わせに何らかのトラブルが発生し ている可能性があります。お手数ですが弊社までトラブルの内容をご連絡ください。
- 3. 通常 MASCOT Server 以外の PC から検索している場合:他端末のブラウザや Daemon、 メーカー付属の解析ソフトウェアから検索を行ってください。 上記方法で問題が解決した場合:2 同様、ネットワークや MASCOT セキュリティシス テム、Daemon や各種ソフトウェアのバージョンの組み合わせに何らかのトラブルが発 生している可能性があります。お手数ですが弊社までトラブルの内容をご連絡ください。

9. MASCOT データベース自動更新プログラムの設定 (別紙)

データベースの定期的な自動更新を希望される場合、Database Manager 画面から設定を行う必要があります。

自動更新の設定方法に関しては、別紙「Database Manager 使用マニュアル」の項目「Section 別設定内容::Database Manager Section」->「▼データベースファイルの定期的な自動取得・ 更新設定」(P.21)にまとめています。該当マニュアルは弊社日本語サイトにて公開中です。詳 しくはそちらをご覧ください。

10. MASCOT Daemon インストール(別紙)

質量分析装置の解析用ソフトウェアからの検索でない場合、MASCOT Server の検索を自動 的に行う Mascot Daemon のインストールも行って頂く事をお勧めいたします。daemon のイ ンストール手順に関しては、別紙「Mascot Daemon マニュアル」の項目「2.インストレーシ ョンと環境設定」にまとめてあります。該当マニュアルは弊社日本語サイトにて公開中ですので、 そちらをご覧ください。

● 技術サポート

インストールに関してご質問等ありましたら弊社技術サポートにご連絡ください。
 電子メール : support-jp@matrixscience.com
 電話: 03-5807-7897 ファックス: 03-5807-7896